

開示項目一覧表

内 容	掲載ページ	内 容	掲載ページ
■銀行法施行規則 第19条の2第1項 【単体ベース】		②有価証券の種類別の残存期間別の残高	40
1 銀行の概況及び組織		③国内・国際業務部門別の有価証券の種類別の平均残高	39
□ 持株数の多い順に10以上の株主		④国内・国際業務部門別の預証率の期末値及び期中平均値	44
(1) 氏名	45	4 銀行の業務の運営	
(2) 各株主の持株数	45	ハ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況	6~8
(3) 各株主の持株数の割合	45	5 銀行の直近の2中間事業年度における財産の状況	
3 銀行の主要な業務		イ 中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書	27~29
イ 直近の中間事業年度における営業概況	4~5	□ 貸出金のうち次の額及び合計額	
□ 直近の3中間事業年度及び2事業年度における主要な業務の状況		(1) 破綻先債権	38
(1) 経常収益	26	(2) 延滞債権	38
(2) 経常利益	26	(3) 3カ月以上延滞債権	38
(3) 中間純利益又は当期純利益	26	(4) 貸出条件緩和債権	38
(4) 資本金及び発行済株式の総数	26	ニ 自己資本の充実の状況	46、48~54
(5) 純資産額	26	ホ 次の取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	
(6) 総資産額	26	(1) 有価証券	40~41
(7) 預金残高	26	(2) 金銭の信託	41
(8) 貸出金残高	26	(3) デリバティブ取引	42~43
(9) 有価証券残高	26	ヘ 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	37
(10) 単体自己資本比率	26	ト 貸出金償却の額	37
(12) 従業員数	26	リ 金融商品取引法に基づく監査証明	44
ハ 直近の2中間事業年度における業務の状況		■銀行法施行規則 第19条の3 【連結ベース】	
(1) 主要な業務の状況を示す指標		2 銀行及びその子会社等の主要な業務	
①業務粗利益及び業務粗利益率	32	イ 直近の中間事業年度における事業の概況	13
②国内・国際業務部門別の資金運用収支、役員取引等収支及びその他業務収支	32	□ 直近の3中間連結会計年度及び2連結会計年度における主要な業務の状況	
③国内・国際業務部門別の資金運用勘定、資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利ざや	32、44	(1) 経常収益	14
④国内・国際業務部門別の受取利息及び支払利息の増減	33	(2) 経常利益	14
⑤総資産経常利益率及び資本経常利益率	44	(3) 親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する当期純利益	14
⑥総資産中間純利益率及び資本中間純利益率	44	(4) 包括利益	14
(2) 預金に関する指標		(5) 純資産額	14
①国内・国際業務部門別の流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、その他の預金の平均残高	35	(6) 総資産額	14
②固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残存期間別の残高	35	(7) 連結自己資本比率	14
(3) 貸出金等に関する指標		3 銀行及びその子会社等の直近の2中間連結会計年度における財産の状況	
①国内・国際業務部門別の手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	36	イ 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書及び中間連結株主資本等変動計算書	15~17
②固定金利及び変動金利別の貸出金の残存期間別の残高	36	□ 貸出金のうち次の額及び合計額	
③担保の種類別の貸出金残高及び支払承諾見返額	37	(1) 破綻先債権	23
④使途別の貸出金残高	36	(2) 延滞債権	23
⑤業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	37	(3) 3カ月以上延滞債権	23
⑥中小企業等に対する貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	36	(4) 貸出条件緩和債権	23
⑦特定海外債権残高の5%以上を占める国別の残高	38	ハ 自己資本の充実の状況	47~54
⑧国内・国際業務部門別の預貸率の期末値及び期中平均値	38	ニ 連結セグメント情報	23~24
(4) 有価証券に関する指標		ヘ 金融商品取引法に基づく監査証明	25
①商品有価証券の種類別の平均残高	39	■金融機能の再生のための緊急措置に関する法律 第7条 資産査定公表	38

※上記「開示項目一覧表」の中の文言や記号につきましては、根拠法令に準じております。

発行／平成31年1月
 愛媛銀行企画広報部
 〒790-8580
 松山市勝山町2丁目1番地
 電話 (089) 933-1111 (代表)
<https://www.himegin.co.jp/>